

コロナウィルス以降我国が衰退を続ける負組か、明るい未来を目指す勝組国  
か、2025年ごろまでには世界が色分けしてくれるだろう。

我国は自粛方式でウイルスに勝てた。強制では無く自粛での勝利は世界に類がない。道義を重視する国家であることと、それ以上に国民の道徳性の高さを誇りたい。個人の権利を最大限尊重した日本方式、個人の権利を強制的に制限した韓国、中国など外国方式。世界はどちらを尊敬し、今後友好国とすべきか解るはずだ。総理以下ウイルス対策チームの判断は、国民の道徳心の高さを信頼しての事だったはずだ。我々が世界から信用され、信頼され、世界中でビジネスを優位に出来るのは、先輩方が残して下さった「血と汗で築いた貴重な遺産」のお陰です。この2~30年、我々はこの「貴重な遺産」を食い潰して来ているように思う。その最たる犯人は、外務省を筆頭に公務員の職務に対する責任の欠如、国会議員のレベルの低さ、TVを主にしたマスコミのレベルの低さが象徴している。幸いかな今回のウイルスは、国民の道徳心の高さを再認識できた。反面、この国の腐食構造も如実になった。随分と公務員のミスを目に晒してくれたが、解雇等の処分者は一人もださない。大臣が企業の取締役なら、文科大臣、厚労大臣、外務大臣は引責辞任が常識だろう。様々な助成を総理、西村大臣は連日吹聴している。公務員の事務手続きのノロマ、複雑な手続きに国民の有難みは霧消した。総理、西村大臣の「前宣伝」には反発さえ感じ始めている。折角の国民の道義心道徳心での大成果も台無しだ。国民に感謝の想いが伝わらない。賢明な総理ならば、ご自分の周囲が「頼りないやつばかりだ」とお解りだろう。茂木大臣に言いたい。我が国は奇しくも、外務省の不甲斐なさで負け試合ばかりだった。国民というチームが、ノーアウト満塁にした。次のバッターは茂木さん、あんただ！この誇るべき日本の国民性を、世界に伝え、貴重な遺産を増やして後世に残すのは、外務大臣あんたの外交力だよ。自信がないなら今すぐ辞任せよ。何処かの半島は、コロナウィルスの誇大宣伝で、馬鹿大統領の支持率は急上昇している。我が国は正真正銘誇れる、真実外交で良いのだ。世界に尊敬される日本外交を見せてくれ！